

2005年11月9日

カラーフィルター事業を強化拡充

住友化学は、大型液晶テレビの本格的な立ち上りや中小型パネルの用途拡大による、カラーフィルター需要の急速な拡大と価格下落に対応するため、一連のコスト合理化、競争力向上策を実施し、一層の事業基盤強化を図ることといたしました。

1. 新エスティーアイテクノロジー(株) (新 STI) の 100%子会社化

新 STI は、当社情報電子化学事業の中核をなす、液晶表示装置 (LCD) 用のカラーフィルター事業の製造・販売を担う会社として、2000年5月に台湾企業との合弁会社 (住友化学出資比率 40%) として事業を開始しましたが、その後、順次、当社の出資比率を高め、このたび 11月4日付で、台湾の東元電機 (TECO社) が保有する株式 (6.7%) を全株買収し、当社の 100%子会社としました。さらに来春には、新 STI を当社に吸収合併し、カラーフィルター事業部として運営すべく検討しています。これにより当社愛媛工場大江地区において隣接する光学フィルム工場と運営を一体化し、大幅な合理化を図りたいと考えています。

2. 東友 STI (株) と東友ファインケム(株) の合併

韓国でのカラーフィルター製造・販売会社である東友 STI (住友化学 60%、新 STI 35%、東友ファインケム 5%) を本年 12月に東友ファインケムに吸収合併することといたしました。既に本年 10月に偏光フィルム・拡散板の製造・販売会社である東友光学材料(株)と東友ファインケムを合併させており、これにより韓国における情報電子化学部門の会社は東友ファインケム一社に統合され、当社 100%の子会社となります。今後は一体運営によるコスト合理化の推進と技術・人材・資金などの相互有効活用によるスピーディーな需要家ニーズへの対応を柔軟に行ってまいります。

これら一連の体制整備に加えて、カラーフィルター製造設備能力の増強も実施しており、本年 6月には 120千枚/月から 160千枚/月への増強を実施し、順調に稼動していますが、さらに 200千枚/月に増強することといたしました。本設備の完成は 2006年5月を予定しています。

3. 台湾のカラーフィルター工場の商業運転開始

住華科技有限公司の新竹工場で建設を進めていました第 2世代カラーフィルター工場 (能力 50千枚/月) がこのほど完成し、10月より商業運転を順調に開始しました。今後、日本からの輸出により対応していた製品を順次、台湾工場からの出荷に切りかえ、これにより生じる愛媛工場の稼動余力により、日本国内の需要増加に対応してまいります。

以上